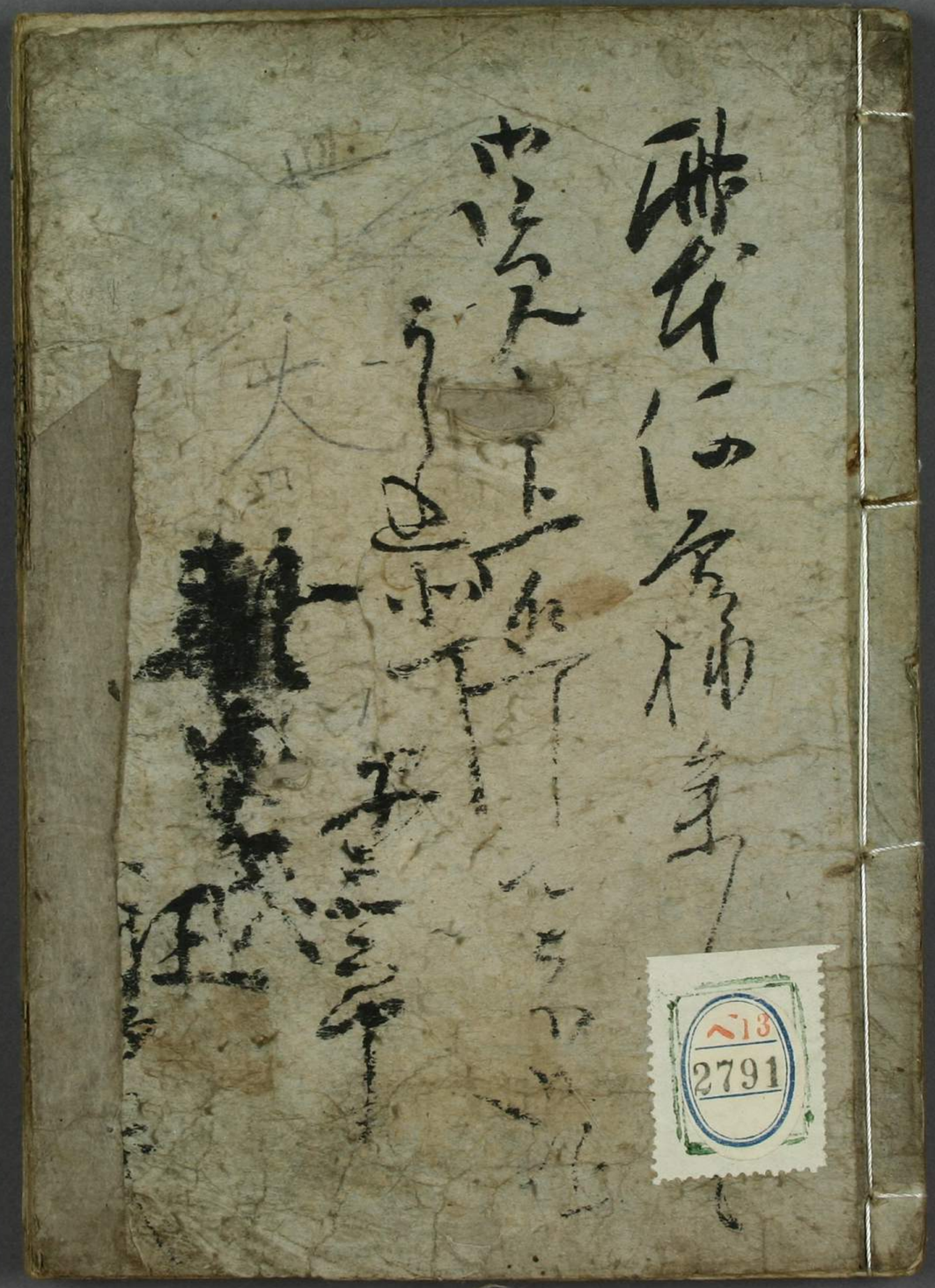

ヘ13
2791

へ13
2771

編者曲亭馬琴

白久屋於妻

古手屋八郎兵衛

敵討實八丈

文化巳巳
新板冊子

畫工歌川國貞

全冊六編
耕書堂梓

前編

ちの草紙へ往昔文明年中のころ豊嶋左衛門武別
平塚よりしろ毋久圓塚どのゝ夜の夢より仏舎利を感
得し七層の宝塔を建立ちらるゝより起赤月一角ゞ行曲
局岩浪ゞ邪淫白久屋正二兵衛ゞ寛屈貝ゝの女児か妻姨
長才三郎と婚姻し才三郎遂より古くゝ名を八郎
兵衛と改仏舎利を索んゝ種々の艱苦を経るとゝ中正二五郎
枉死し継母岩浪か妻より遍て八郎を離別さるゝの後か妻
俤三を殺し八郎を求ゝか妻ゞ舊衣を着て四男の仇人岩浪丈八ホを
殺よ果るゝ善を陳邪を閉小足ゝ遂ゝ義男節婦
初ゝを伝設て塞八丈と題するゝ演戯の郢曲昔八丈とゝ

文化六年巳巳正月

曲亭馬琴識

忠臣視
死
森
難色

古手屋八郎兵衛
舊名燒長才三郎

毒婦既称魔奴

継母岩浪

盗臣豈復人形

主管丈八

老蓮子

梁屋儀三

極上

角
才
正

才
岩

所下

南無阿弥陀佛

一角

一角

後乃人三さん賣出
馬琴作
歌川國貞画
蔦重

後上
白久屋お妻
古手屋八郎兵衛
敵討賽八丈
後編
曲亭馬琴著

東島

後下
白人屋

文化六年巳春新版繪双紙目録

於房徳兵衛 累井筒紅葉打敷 全十冊 山東京傳作 歌川豊國画

湖のあぐう 高尾丸釵之稲妻 全八冊 山東京山作 歌川國貞画

雀マ南北が 懐児夜篇笠 全八冊 山東京山作 歌川豊廣画

○

白久屋妻 古手屋八郎兵衛 敵討賽八丈 全六冊 曲亭馬琴作 歌川國貞画

新編月能坂 全部五冊 時太郎可俱作 葛飾北斎画

復讐女鉢木 全部三冊 市二三著作 勝川春扇画

面鏡仇討志繪 全部三冊 羅綾堂久留丸作 歌川國清画

復讐裏見瀧 全部六冊 松下井三和作 歌川豊國画

右のとおりそうしゅ仕ればれいれんに江戸書林名ぞ目録に葛屋重三郎

文化六年巳正月吉日發行 越元 通油町 蔦重

国貞画

馬琴作

刻工 鈴木榮次郎

[illegible]